



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月5日
東

上場会社名 佐田建設株式会社 上場取引所
 コード番号 1826 URL <https://www.sata.co.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)土屋 三幸
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)中村 和夫 (TEL)027(251)1551
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	5,497	2.3	△38	—	△36	—	△37	—
2022年3月期第1四半期	5,371	△28.4	87	△59.4	90	△57.6	63	△26.6

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 △36百万円(—%) 2022年3月期第1四半期 61百万円(△31.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	△2.44	—
2022年3月期第1四半期	4.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	25,426	14,316	56.3
2022年3月期	25,837	14,554	56.3

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 14,316百万円 2022年3月期 14,554百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	13.00	13.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,330	17.5	1,030	39.0	1,030	39.4	710	100.0	45.76

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期1Q	15,521,233株	2022年3月期	15,521,233株
2023年3月期1Q	5,102株	2022年3月期	5,102株
2023年3月期1Q	15,516,131株	2022年3月期1Q	15,512,232株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
3. その他	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による悪化影響が緩和されたものの、ウクライナ情勢などの地政学リスクに加え、資源価格の上昇、急激な円安の進行など、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループはこのような状況下、受注獲得と利益の向上に全力で取組んで参りました。

この結果、受注高は、前年同四半期に比べ34億3千7百万円増加し62億8千5百万円（前年同四半期比120.7%増）となりました。

売上高は、前年同四半期に比べ1億2千5百万円増加し54億9千7百万円（前年同四半期比2.3%増）となりました。

繰越高は、前年同四半期に比べ52億5千5百万円増加し202億3千1百万円（前年同四半期比35.1%増）となりました。

営業利益は、売上高は増加しているものの、厳しい受注価格競争下で受注した低利益工事が売上総利益の押し下げ要因となったこと等により、前年同四半期に比べ1億2千6百万円減少し3千8百万円の営業損失（前年同四半期は営業利益8千7百万円）となりました。

経常利益は、前年同四半期に比べ1億2千7百万円減少し3千6百万円の経常損失（前年同四半期は経常利益9千万円）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同四半期に比べ1億1百万円減少し3千7百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益6千3百万円）となりました。

また、建設事業におきましては、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(土木関連)

土木関連の受注高は、前年同四半期に比べ15億6千9百万円増加し31億3千9百万円（前年同四半期比99.9%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ2億6千6百万円減少し22億3千9百万円（前年同四半期比10.6%減）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ3千2百万円減少し1億2千2百万円（前年同四半期比20.7%減）となりました。

(建築関連)

建築関連の受注高は、前年同四半期に比べ18億5千9百万円増加し30億5千6百万円（前年同四半期比155.3%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ3億8千3百万円増加し31億6千9百万円（前年同四半期比13.8%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ8千4百万円減少し1億7千7百万円（前年同四半期比32.2%減）となりました。

(兼業事業)

兼業事業の受注高は、前年同四半期に比べ8百万円増加し8千9百万円（前年同四半期比11.0%増）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ8百万円増加し8千9百万円（前年同四半期比11.0%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ5百万円減少し1千1百万円（前年同四半期比31.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等（44億8千4百万円）の減少、現金預金（41億9千4百万円）の増加などにより、前連結会計年度末に比べ4億1千万円減少し254億2千6百万円（前期比1.6%減）となりました。

負債総額は、支払手形・工事未払金等（9億7千4百万円）の減少、未成工事受入金（5億8千9百万円）の増加などにより、前連結会計年度末に比べ1億7千2百万円減少し111億9百万円（前期比1.5%減）となりました。

純資産は、配当金の支払い（2億1百万円）や親会社株主に帰属する四半期純損失（3千7百万円）の計上などにより、前連結会計年度末に比べ2億3千7百万円減少し143億1千6百万円（前期比1.6%減）となりました。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末と同率の56.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の第7波の到来や、ウクライナ情勢の悪化といった地政学的リスクも重なり、資源価格の上昇、急激な円安の進行など先行きの不透明感が増しております。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移するものの、民間設備投資は原材料価格の高騰等もあり先送り傾向が見られ、また建設技術者・技能労働者の担い手確保、労務・原材料価格の上昇懸念など不透明な状況が続くものと予測されます。

当社グループは、2022年3月に策定した「中期経営計画（2022.4～2025.3）」に基づき、今後更に経営資源を集中し、人材の確保・育成の強化を図り、直面する厳しい事業環境にグループ一丸となって対応し利益の向上に邁進してまいります。

通期の業績予想につきましては、今後の動向が不透明なことから現時点において、2022年5月13日の決算短信で公表しました業績予想の変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	10,109	14,304
受取手形・完成工事未収入金等	9,939	5,455
未成工事支出金	15	9
材料貯蔵品	85	84
その他	511	414
流動資産合計	20,661	20,267
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	835	820
土地	2,883	2,883
その他(純額)	449	443
有形固定資産合計	4,168	4,147
無形固定資産		
投資その他の資産	332	332
投資有価証券	417	420
破産更生債権等	48	48
繰延税金資産	197	198
その他	59	60
貸倒引当金	△48	△48
投資その他の資産合計	674	679
固定資産合計	5,175	5,159
資産合計	25,837	25,426
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,255	5,281
短期借入金	232	252
1年内償還予定の社債	730	730
未成工事受入金	1,683	2,273
完成工事補償引当金	76	68
賞与引当金	366	88
役員賞与引当金	8	-
工事損失引当金	98	77
債務保証損失引当金	78	78
その他	571	1,007
流動負債合計	10,100	9,857
固定負債		
社債	560	560
長期借入金	20	100
長期末払金	3	3
再評価に係る繰延税金負債	445	445
退職給付に係る負債	101	92
その他	50	50
固定負債合計	1,182	1,252
負債合計	11,282	11,109

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,886	1,886
資本剰余金	2,048	2,048
利益剰余金	9,651	9,411
自己株式	△2	△2
株主資本合計	13,583	13,344
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3	5
土地再評価差額金	967	967
その他の包括利益累計額合計	971	972
純資産合計	14,554	14,316
負債純資産合計	25,837	25,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)
売上高	5,371	5,497
売上原価	4,946	5,194
売上総利益	425	303
販売費及び一般管理費	338	341
営業利益又は営業損失(△)	87	△38
営業外収益		
受取利息及び配当金	1	1
その他	3	2
営業外収益合計	5	4
営業外費用		
支払利息	1	1
その他	0	0
営業外費用合計	1	1
経常利益又は経常損失(△)	90	△36
特別利益		
投資有価証券売却益	3	-
特別利益合計	3	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	94	△36
法人税、住民税及び事業税	10	3
法人税等調整額	20	△1
法人税等合計	31	1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	63	△37
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	63	△37

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	63	△37
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	1
その他の包括利益合計	△1	1
四半期包括利益	61	△36
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	61	△36

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
官庁	2,153	282	—	2,435	2,435	—	2,435
民間	352	2,503	80	2,936	2,936	—	2,936
顧客との契約から生じる収益	2,506	2,785	80	5,371	5,371	—	5,371
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,506	2,785	80	5,371	5,371	—	5,371
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	51	51	51	△51	—
計	2,506	2,785	132	5,423	5,423	△51	5,371
セグメント利益	154	261	17	433	433	△8	425

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去8百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高						—	
官庁	1,780	543	—	2,323	2,323	—	2,323
民間	458	2,626	89	3,173	3,173	—	3,173
顧客との契約から生じる収益	2,239	3,169	89	5,497	5,497	—	5,497
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,239	3,169	89	5,497	5,497	—	5,497
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	57	57	57	△57	—
計	2,239	3,169	146	5,554	5,554	△57	5,497
セグメント利益	122	177	11	311	311	△8	303

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去8百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

連結：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

連 結	前四半期 2022年3月期 第1四半期連結累計期間		当四半期 2023年3月期 第1四半期連結累計期間		増減金額		前 年 同 期 比	(参考) 前期 2022年3月期 連結会計年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比				金 額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
工 事 関 係									
受注 工事高	土木関連	1,570	56.7	3,139	50.7	1,569	99.9	10,806	38.3
	建築関連	1,197	43.3	3,056	49.3	1,859	155.3	17,409	61.7
	合計	2,767	100.0	6,196	100.0	3,428	123.9	28,215	100.0
完成 工事高	土木関連	2,506	47.4	2,239	41.4	△ 266	△ 10.6	10,451	39.8
	建築関連	2,785	52.6	3,169	58.6	383	13.8	15,820	60.2
	合計	5,291	100.0	5,408	100.0	116	2.2	26,271	100.0
繰 越 工 事 高	土木関連	6,621	44.2	8,812	43.6	2,191	33.1	7,912	40.7
	建築関連	8,353	55.8	11,418	56.4	3,064	36.7	11,530	59.3
	合計	14,975	100.0	20,231	100.0	5,255	35.1	19,443	100.0
兼 業 事 業									
受 注 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	80		89		8	11.0	388		
完 成 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	80		89		8	11.0	388		
合 計									
受 注 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	2,847		6,285		3,437	120.7	28,604		
売 上 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	5,371		5,497		125	2.3	26,660		
繰 越 高	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
	14,975		20,231		5,255	35.1	19,443		

個別：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

個 別		前四半期 2022年3月期 第1四半期累計期間		当四半期 2023年3月期 第1四半期累計期間		増減金額 前 年 同 期 比		(参考) 前期 2022年3月期 事業年度		
		金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比	
工 事 関 係		百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
受注 工事高	土木関連	官庁	986		2,522		1,536	155.8	7,906	
		民間	289		85		△ 203	△ 70.3	1,883	
		合計	1,275	73.3	2,608	54.5	1,332	104.5	9,790	42.1
	建築関連	官庁	257		99		△ 157	△ 61.2	1,611	
		民間	208		2,082		1,873	898.8	11,828	
		合計	465	26.7	2,182	45.5	1,716	368.4	13,439	57.9
	合計	官庁	1,243	71.4	2,622	54.7	1,379	110.9	9,517	41.0
		民間	498	28.6	2,168	45.3	1,669	335.3	13,712	59.0
		合計	1,741	100.0	4,790	100.0	3,049	175.1	23,230	100.0
完成 工事高	土木関連	官庁	2,152		1,756		△ 395	△ 18.4	8,080	
		民間	111		230		119	107.1	1,327	
		合計	2,263	52.3	1,987	42.5	△ 275	△ 12.2	9,408	44.3
	建築関連	官庁	277		537		260	93.8	2,447	
		民間	1,787		2,149		361	20.2	9,367	
		合計	2,065	47.7	2,687	57.5	621	30.1	11,815	55.7
	合計	官庁	2,429	56.1	2,294	49.1	△ 134	△ 5.5	10,528	49.6
		民間	1,899	43.9	2,380	50.9	481	25.3	10,695	50.4
		合計	4,328	100.0	4,675	100.0	346	8.0	21,223	100.0
繰越 工事高	土木関連	官庁	5,720		7,478		1,757	30.7	6,712	
		民間	748		981		233	31.1	1,126	
		合計	6,469	46.5	8,460	45.4	1,990	30.8	7,839	42.4
	建築関連	官庁	2,570		1,316		△ 1,254	△ 48.8	1,754	
		民間	4,865		8,838		3,972	81.7	8,905	
		合計	7,436	53.5	10,154	54.6	2,718	36.6	10,660	57.6
	合計	官庁	8,291	59.6	8,795	47.2	503	6.1	8,467	45.8
		民間	5,614	40.4	9,820	52.8	4,205	74.9	10,032	54.2
		合計	13,906	100.0	18,615	100.0	4,709	33.9	18,499	100.0
兼 業 事 業		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		62		66		3	5.7	374		
完 成 高		62		66		3	5.7	374		
合 計		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		1,804		4,857		3,052	169.2	23,604		
売 上 高		4,391		4,741		349	8.0	21,598		
繰 越 高		13,906		18,615		4,709	33.9	18,499		